

6年生 国際教育出前授業



6年生は総合的な学習の時間に「国際理解」をテーマに学習を進めています。今回は、名古屋出入国在留管理局の職員2名を招き、共生社会の実現に向けた取り組みについて講演していただきました。

国内にいる外国人は日本語を話せる人が多いので、外国人でも理解できる「易しい」言葉で話すことが、共生社会の実現につながることを知り、「やさしい」日本語に言い換えるゲームに挑戦しました。相手に伝えるためには、「易しい」日本語で話す「優しい」気持ちが必要なのだということ学びました。